

〔団体の概要〕（NGO/NPO用）

団 体 名	特定非営利活動法人 東京アーバンクリエイイト21		
所在地	〒170-0003 東京都豊島区駒込3-20-14 ソシアル蔵 TEL:03-3983-9671 FAX:03-3983-9671 E-mail: amari-a@basil.ocn.ne.jp		
ホームページ	http://www.tuc21.com/		
設立年月	平成13年10月17*認証年月日（法人団体のみ）平成13年9月14日		
代表者	渡邊 輝	担当者	甘利 誠男、青野 紘
組 織	スタッフ 14 名（内 専従 1 名）		事務所 あり・なし
	会員制度 （あり・なし）	正会員 14 名（内訳：個人14名 / 団体・法人 名） 賛助会員 名（内訳：個人 名 / 団体・法人12名） その他会員 名	
設立の経緯	東京商工会議所豊島支部が、池袋副都心を中心にまちづくりの提案をしてきましたが、21世紀の少子高齢化社会に対応するためには、「子どもと高齢者」の社会参加が必要となってきました。そこで、地域住民とともに、子どもからお年寄りまでが生き生きと暮らせるまちづくりを推進するために、特定非営利活動法人を設立することになりました。		
団体の目的	本会は、豊島区民のまちづくりに対する意識向上を図り、区民の意見要望を反映しながら、うるおいのある都市空間の創出と、活性化した副都心機能整備のまちづくりを、官民一体となって推進し、区民とともに「暮らし豊かにこころ輝く都市」の実現に向けた、豊島区を中核とする周辺都市のまちづくり事業を積極的に行うことを目的とします。		
団体の活動 プロフィール	本会の活動は次の九項目です。 (1)副都心の再生に関する事業の推進 (2)官民共同のまちづくりの推進 (3)公的施設の活用に関する事業の提案と推進 (4)温暖化防止、省エネに配慮した都市計画及び街づくりの推進 (5)防災・環境・福祉・情報技術等を包括した芸術文化に係るまちづくり事業の推進 (6)上記各号に係るまちづくり事業の受託及び委託業務 (7)各事業に係る調査・企画・設計・施工監理業務 (8)各種まちづくりに関する講習会・研修会の開催 (9)その他本会の目的を遂行するために必要な事業		
財 政	活動事業費 （平成13年度）	¥ 9 2 2 , 5 4 7 円	

団体・企業名	特定非営利活動法人 東京アーバンクリエイティブ 21	担当者名
--------	-------------------------------	------

〔政策提言の内容〕

* 政策分野・手段の番号は参考資料をもとにお書きください。

政策のテーマ	校庭緑化による地球の森形成事業		
政策の分野	番号 2	ヒートアイランド対策(都市緑化など)	
政策の手段	番号 8	環境教育・学習推進のための組織、ネットワーク、ネットワーキング	
政策の目的			
地球の温暖化、都市のヒートアイランド現象に対応するために、教育施設のグラウンドの芝生化、建物の屋上緑化を通じて、「地球の森」のネットワークを形成する事業です。			
提言を行うこととなった背景および現状の問題点			
子どもは、我々すべての未来です。子ども、それは明日への希望です。 子ども達がいかに生き、育ち、どうあるかは住居、環境、都市、文明のありようで決まるものです。しかし、子どもを取り巻く環境は年々悪化し、学級崩壊、出生率の低下、晩婚化、少子化社会へと突入して、その問題解決の先は見えてきません。校庭緑化による「地球の森」形成事業の目的は、「地球温暖化防止のための地球の森」をテーマに大都市を取り巻く人間環境の再生を図ることです。			
政策の概要			
(1) 校庭緑化事業 地球規模の環境問題が社会的にも大きく取り上げられ、都市の緑化は、安全、快適でうるおいのある都市環境を形成するために、必要不可欠のものです。とりわけ、区民の身近な学校の校庭緑化は、過密化した地域において防災上、環境改善上貴重な地域のオープンスペースとして寄与するとともに、創造性に富み、人間性豊かな子どもの育成を図るうえで、有効な手段となります。 〔先行事例＝杉並区立和泉小学校、工事費33百万円、西洋芝、ピオトープ池。並杉区立八成小学校、工事費950万円、野芝〕 豊島区の将来像を「こころとみどり輝く都市」として、田園都市づくりを推進する事業です。 (2) 豊島子どもの森推進事業 豊島区内の保育園・幼稚園（約63園）、児童館（約27園）や小学校と連携して校庭や建物の屋上緑化を推進し、「子どもの森」を推進する事業です。			

政策の実施方法と全体の仕組み

□校庭緑化事業の推進

- ・豊島区内の小中学校（約61校）の校庭を芝生に緑化（モデル校を募集し国土交通省に事業申請、国が事業の1 / 3補助）（国会に校庭緑化議員連盟がある）

□豊島子どもの森推進事業

- ・豊島区内の保育園・幼稚園（約63園）、児童館（約27園）、小中学校（約61校）等の校庭、屋上緑化を促進し、緑のネットワークを形成。

□豊島シルバーの森推進事業（雑司ヶ谷・染井霊園を人が散歩する公園に整備）

□南池袋子どもの森公園計画（対象面積7,824 m²）

- ・南池袋公園（南池袋2-21-1）を改造し、子どもミュージアム、昆虫館を整備。

政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

- 豊島区と東京商工会議所豊島支部に対して、子どもにやさしいまちづくりの提案をし、ワーキングの立場で、共同作業を推進する予定です。

（1）校庭緑化事業の委員会設置案

豊島区、教育委員会、豊島区PTA連合会、地球環境貢献企業等に呼びかけて検討委員会を設置する予定です。

（2）子どもシルバー塾

豊島区、教育委員会、（福）社会福祉協議会に呼びかけて検討委員会を設置する予定です。

政策の実施により期待される効果

人工衛星から見る大都市の市街地は、繁華街と道路、工場の屋根が白っぽく見えます。その中で、教育施設のグラウンドや建物群が多く見られますが、広大なグラウンドを芝生化したり、校舎の屋上を緑化すると次のような効果が期待されます。

芝生化したグラウンドの地表温度は2～3度下がる可能性があります。

校舎の屋上に林やビオトープ池を設置した場合は、省エネルギー効果とヒートアイランド対策の有効手段となります。

子どもを取り巻く教育環境の向上に貢献します。

パンフレット等添付資料名

- 1 特定非営利活動法人 東京アーバンクリエイティブ21のパンフレット
- 2 東京アーバンクリエイティブ21のパンフレットの定款
- 3 子どもにやさしいまちづくりのキャンペーン事業